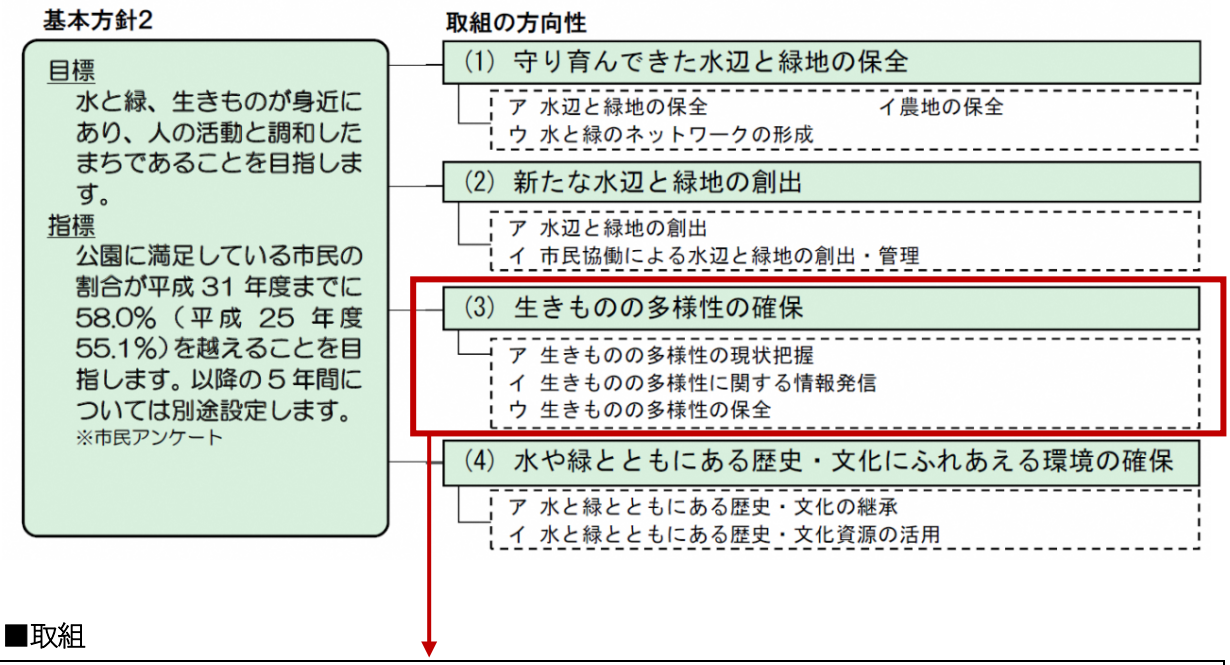
資料４

本市の生物多様性に関する取組について

本市では、「立川市環境基本計画」（計画期間：平成 27 年度～令和６年度）に基づき、生物多様性に関する次の取組を進めています。

１．立川市環境基本計画における施策の位置付け



■取組

ア 生きものの多様性の現状把握

本市の生きものの現状を把握するために、市民や環境に関わる市民団体との協働により、身近な生きもの調査を行います。

イ 生きものの多様性に関する情報発信

生きもの調査で得られた情報や、市民や市民団体が独自に行っている自然観察会や調査等の情報については、統合し、集積、発信するしくみを検討します。

ウ 生きものの多様性の保全

市民や市民団体と協力して、多様な生きものが生育・生息する場所の環境を保全します。また、生きものの多様性が学習できるさまざまなフィールドを活用して小学校や保育園での環境学習につなげます。

2．平成 29（2017 年度）の取組例（「たちかわし環境ブック 2018」より）

○『立川いきものデータベース』

立川いきものデータベースは、 NPO 法人教育支援協会東京西（ムシムシ探検隊・立川）との協働事業として実施しています。生き物の写真を投稿することを通じて、多くの人たちが自然にふれあう機会をつくり、生き物に興味・関心を持ってもらうことを目的に、平成 28 年９月から開始しました。

平成２９年度は、新たに野鳥と野草の投稿ができるようになりました。

○講演会、自然観察会

平成２９年度は、講演会、自然観察会を４回行いました。

日時	名称	講師	場所
５月２１日	造形作家の視点から見る生き物のかたちとくらし ー多摩地域の生き物たちー	松村しのぶ	女性総合センター
８月２７日	データベースから見る街中のおもしろ生き物 ～一緒に観察もしよう～	川上洋一	錦学習館 矢川緑地
12月10日	矢川緑地の自然観察会	川上洋一	矢川緑地
３月１１日	川上先生と行く矢川緑地 ～矢川緑地のいきもの探検～	川上洋一	矢川緑地

自然観察会を引き続き開催し、より多くの方が自然や生きものに興味を持っていただけるようにできればと考えています。